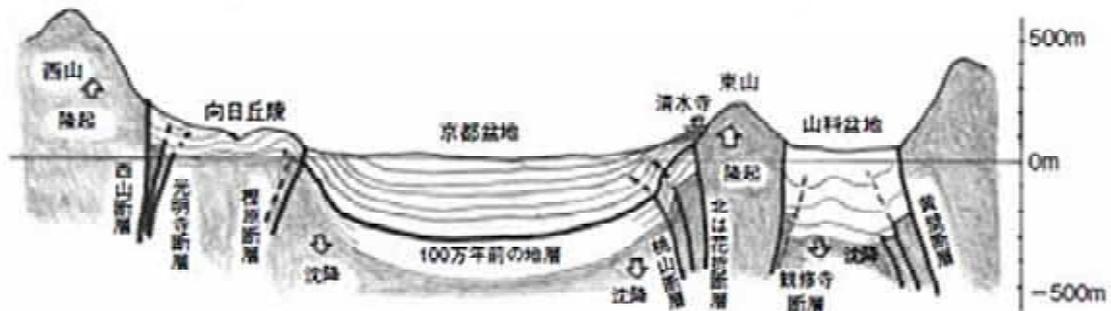
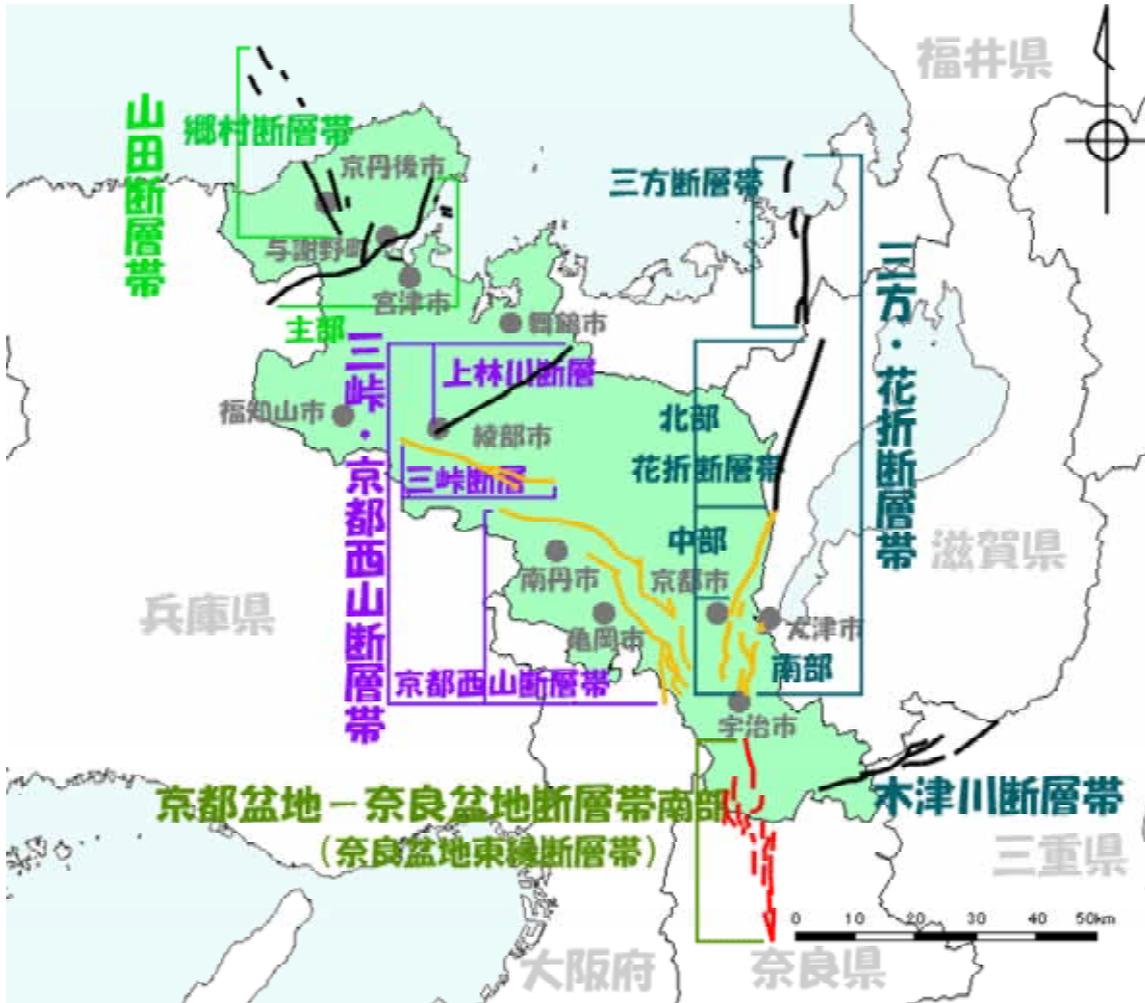


Q：地震の心配があるのに、どうして活断層の近くに人々は住むのですか？

A：確かに変な話ですが、活断層周辺に都会が多く、人口密集地です。例えば 1000 年以上、日本の都であった京都、数多くの断層に囲まれているのが京都盆地です。



京都の地下は活断層が集中しています。西の三峠断層帯から続く西山断層群、その南には有馬 - 高槻構造線活断層や交野断層、南東側には黄檗断層や井手断層、北東には花折断総系や琵琶湖西岸断層帯、桃山丘陵の両側には桃山断層や勤修寺断層というように、数多くの断層が造り上げた盆地にできた都が京都であり、数多くある城下町も活断層で出来た盆地の中心に位置する例が多い。

活断層が問題になってきたのは近年ですから、当時は地震の巣窟であることは夢思わなかったと思いますが活断層で形成された盆地は住みやすい条件を備えていることは確かです。